

資料番号	-01-003-03	-01-005-02	-01-007-01	-01-010-01	-01-011-01	-01-012-01	-01-012-03	
調査年月日	2004/11/9	2004/11/9	2004/11/9	2004/11/9	2004/11/9	2004/11/9	2009/7/28	
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	
名称	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	
糸	素材	柞蚕(絹)	経て糸 木綿	絹			おそらく柞蚕	絹
	タテ	柞蚕糸	絹	絹 4本諸糸	絹	絹	絹	絹
	ヌキ	柞蚕糸	金糸	絹 緩い片撚り	絹強撚糸	絹	絹	絹
色	地色	白地に捺染 黒6色プリント	ダークグリーンの淡色地色	茶系の濃淡捺染	茶系の捺染			白地 地色に淡い青、模様部分に青
	染料・顔料							
	タテ							
	ヌキ							
加工技法	織技法	平織	粗な平織り 1cm間 経糸21本、緯糸の金糸24本の繊維間の隙間の多い織物	平織但し3cmの平織、2.5cmのピロード(毛長のパイル)の繰り返し	縮緬	平織	平織	平織りに細かい部分に菱形4個の朱子地の地紋
	染技法	柞蚕生地に顔料	6色の顔料捺染、金糸の保存中の硫化変色により、細かい部分に点状に変色しているために生地全体が褐色化し古代色となって汚い。	捺染、地色も捺染、4色の捺染であるが染料つかいでないかと推定される	捺染	捺染 捺染技法については判然としない	捺染方法は不明 ローラー又はブロック	捺染方法は不明
	その他							
文様	幾何模様、ペズリー	ペズリー崩れ模様	ペズリー模様、ピロードによる縞	幾何模様	ペズリー崩れ	スカーフ柄模様	幾何柄	
形状	裂地	裂地	裂地	ネクタイ裂	裂地	裂地	裂地標本	
用途	服地	壁紙と推定	不明	ネクタイ	スカーフ	服地	服地	
特記事項		中央サンプル						
調査所見		191年3月製本			当該織物については本サンプル帖には多い			
製作地								
製作年								
織名称								
法量	縦	100	140	250			65	
	横	110	120	135			80	
	織耳							
備考								

資料番号	-01-013-01	-01-017-03	-01-019-03	-01-019-03	-01-026-01	-01-027-02	-02-001-02	
調査年月日	2004/11/29	2004/11/9	2004/11/9	2017/5/16	2004/11/9	2004/11/9	2004/10/26	
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	佐藤 忠孝	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	
名称	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	捺染標本	
糸	素材	絹	絹 縮緬		おそらく麻		繊維が扁平で太い。	
	タテ	絹	絹 強撚糸 と 合せ糸		麻	絹	柞蚕	
	又キ	太い綿糸、細い綿糸	絹	絹 強撚糸		麻	太い綿糸、金糸	柞蚕
色	地色			8色捺染(黒、イエロー、オレンジ、グリーン、紫(2色)、ブルー(2色))	白地に捺染 5色	捺染 4色(黒、黄、桃、紫)	5色プリント	
	染料・顔料							
	タテ							
	又キ							
加工技法	織技法	経絹糸の引きそろえて緯度に太い糸を入れ2mm間の畝としそれを止める緯糸に綿の細い糸を入れている。	平織	縮緬で緯糸5cm間に11本の打ち込み(細い糸)経糸、より糸数本、合せ糸数本の組み合わせで経て筋を作る		平織	表面に緯糸として太い糸と次の太い糸の約3.5mmに間に金糸3本は織り込まれている。	柞蚕糸の平織りにプリント
	染技法	是に捺染している。太畝と綴じ糸間は高低差があるが畝の上のみ捺染されている。綴じ糸にはつや消し加工がされている。		精練後、張り加工して伸縮性を止め、捺染加工している		捺染で大判の型	是に捺染している。捺染部には糊が残存している。水洗しなかった	
	その他							
文様	ペズリーくずれ柄	ペズリーくずれ模様	花柄		スカーフのための1枚物の柄 枳形となっている	ペズリーくずれ柄	5色プリント。ペズリー様の柄	
形状	裂地	裂地	裂地		大きい裂地	裂地	裂地	
用途	服飾		服飾		スカーフ	服飾	壁紙！	
特記事項						壁紙のようである。		
調査所見								
製作地								
製作年								
織名称								
法量	縦							
	横							
織耳								
備考								

資料番号	-02-001-03	-02-001-05	-02-002-04	-02-003-03	-02-004-02	-02-005-03	-02-006-03	
調査年月日	2004/10/26	2004/10/26	2004/10/26	2004/10/26	2004/11/9	2004/10/26	2004/10/26	
調査者	生谷 吉男	生谷吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	
名称	捺染 標本	捺染見本	捺染 標本	捺染 標本	捺染標本	捺染 標本	捺染 標本	
糸	素材		変化綾織り	絹 ジョーゼット			柞蚕糸の平織り	
	タテ	絹	絹	絹 細い強撚糸	絹	絹	絹 柞蚕	絹
	ヌキ	太い羊毛糸	絹	絹 細い強撚糸	ヌキ 絹	絹	絹 柞蚕	絹 細い強撚糸
色	地色	6色の捺染	淡 茶色 白	白地に金粉捺染	赤色の捺染	白地	5色の捺染	10色の捺染
	染料・顔料							
	タテ							
	ヌキ							
加工技法	織技法	緯糸に太い羊毛糸を入れ畝織りとなっている	緯糸を浮かして地模様にし、その中に平織り		斜文織	先練りで紗組織中に太い糸を絡ませた紗を織り、それに張り加工して広げ捺染している		薄地の縮緬で緯糸5cm間に11本の打ち込みで織られ、緯糸が細く、密度は低いために薄地で透けている。
	染技法	捺染技法はおそらくスクリーン捺染	捺染技法 おそらくスクリーン捺染	後練りと判断する。精練後張り加工して広げ捺染していると考え。接着剤を捺染してその上に金粉を振りかけたもの		捺染技法不明		後練りと判断する。精練後張り加工して広げ捺染していると考え。スクリーン捺染と推定
	その他							
文様	草柄	鎖模様	花模様	幾何模様		幾何模様	花模様	
形状	裂	裂地	裂	裂		裂	裂	
用途	服地、壁紙	服地	服地、壁紙	服地、壁紙		服地、壁紙	服地、壁紙	
特記事項								
調査所見								
製作地								
製作年								
織名称								
法量	縦							
	横							
備考								

資料番号		-03-001-02	-03-002-01	-03-003-02
調査年月日		2004/11/29	2004/11/29	2004/11/29
調査者		切畑 健	切畑 健	切畑 健
名称		捺染標本色染第12号四之内 {参}	捺染標本色染第12号四之内{参}	捺染標本色染第12号四之内 {参}
糸	素材	絹	タテ絹 ヌキ木綿	絹
	タテ	無撚	細く無撚絹	無撚
	ヌキ	SS ZZ SSの撚り交互	Z撚7本を1越とする(木綿A)。Z撚1本に銀モール糸(木綿B)	無撚
色	地色	白生地、後加工	白地変り織他	白
	染料・顔料			
	タテ	白	白	白・黒
	ヌキ	白	2種(下記)	白
加工技法	織技法	平坦織、タテの密度が高い	白地変り織地、ヌキZ撚り7本を一越とする(A)と黄色に銀ラメ(黒変)を巻きつけた3越(B)を交互に織った生地	平現織を基本とし、3越を1単位として変化させる。白ヌキ白タテで平のところと白タテ3本が3越浮いているところがある。その中に、クロタテ3本を白タテ3本おきに乗せている、これは組織していないよう。
	染技法	捺染	捺染	捺染 紫の横手楕円を斜並べ
	その他	薄手の軽やかな風合い、かすかにシボがうかがえる	凝った織地に小文様の捺染	
文様		枠に花紋、有栖川調	織段に小花葉、赤花に黒線輪郭の葉を添える葉はモエギ	
形状		長方形	長方形	長方形
用途		不明、服地か	不明 服地か	不明 服地か
特記事項		紙札記「明.43.2購入(外国)」 エンジ、濃淡モエギ、こげ茶など濃厚な地色にキ、ムラサキ、エンジなどの花文があらわされている。全体に濃厚な感覚の裂、有栖川調に階段状に表現されている。白の地落線が効果的である。ヌキの密度が低いのでかすかに透き間が見える効果がある	紙札記「明.43.2購入(外国)」 特色のある布地に捺染、特に織地に注目される。7本1越とした太いヌキ(木綿)とモール糸とした黄と銀(黒変)巻糸(木綿)3越をつづけ交互としたもの。その大ヌキの部分では、タテ糸の光沢が効果的である。またモール糸も黄と黒の不思議な色彩に、チラチラと光が加わっているのが、極めて繊細な面白さをしめしている。その細やかな面白さを生かす捺染文様も特色がある。黒細線、赤線、ミドリなどによって、1.0又は0.85の花模様斜(互の目)に並んでいる	紙札記「明.43.2購入(外国)」 生地の変り織地は白・黒の小石畳を織り表し、その上に紫の楕円を斜に並べていて織りと染めの双方の特色が生かされてこの生地が出来ているのである。
調査所見		軽やかな裂地。濃厚な色彩に特色がある。		この一連のものには、多様な捺染模様がみられるがその下地の裂にもいろいろな工夫がほどこされている。
製作地				
製作年				
織名称				
法量	縦	314	82	84
	横	123	127	116
	織耳	無		あり
備考		ヌキの密度が低いのでかすかに透き間が見える効果がある。	この微細さをきわめたような染織美に敬明される	

資料番号	-03-005-02	-03-005-03	-04-002-01	-04-004-01	-04-004-03	-04-005-02	
調査年月日	2004/11/29	2004/11/29	2004/12/14	2004/12/14	2004/12/14	2005/1/11	
調査者	切畑 健	切畑 健	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	
名称	捺染標本色染第12号四之内{参}	捺染標本色染第12号四之内{参}	捺染 標本	捺染 標本	捺染 標本	捺染 標本	
糸	素材	絹・木綿		片撚りで平織りに粗く織られた生地	絹ニットで網状の隙間の大きい物を編成している		
	タテ	木綿 S燃	サク蚕絹	絹	絹	絹	
	又キ	絹 平糸	サク蚕絹	絹		絹	
色	地色	金茶地(後加工)白地に織る	5色の捺染	4色の捺染白地色に捺染	4色の捺染	6色の経糸捺染地糸はカーキ一色	
	染料・顔料						
	タテ	淡茶(後加工で染織)					
	又キ	金茶(後加工で染織)				カーキ一色	
加工技法	織技法	基本は5枚濡子で表は又キ濡子。銀モール糸を8越で浮かして水玉をあらわし斜にならべる	サク蚕糸の合わせ糸での平織り		粗い平織り、片撚り	ニットで網状に編成されている 5ホール/1cm	経糸を地糸約5越(糸で邪魔されて測定不能)分浮き上がり、緯糸1本で綴じた朱子織物。
	染技法	捺染	大判のスクリーン捺染と推察される	スクリーン捺染に推定		スクリーンと思われるが斜めに見ると模様が見られる。全体にこげ茶に染め、着色抜染ではないかと考える。生地の一部の帯状部分	朱子に使われている経糸に模様を経糸捺染したものと考えられる。
	その他					は地色になっており、捺染による着色ではないと見られる。	
文様		チューリップと四弁花並べ	ペズリー模様	花、ペズリー柄	花柄	花を中心とした幾何模様柄	
形状	長方形	長方形10.4×8.7(フチトモ)	裂地	裂地	裂地	裂地	
用途	不明 服地か	不明 服地か	服地、壁紙、スカーフ	壁紙、	壁紙、	壁紙、その他	
特記事項	紙札記「明43.2購入(外国)」	紙札記「明43.2購入(外国)」木綿と絹に銀モール糸を織り入れた特色のある生地に小文様ながら重い感じの文様としている。現状では銀モールは、それほど目立たないが、これは、生地の感触上の特色が生きているのである。					
調査所見		金茶地に小形文様が黒輪郭がしっかりしていて、この厚みの感じられる風合いの生地と調和している。花の白地の部分にモール糸が効果的である。					
製作地							
製作年							
織名称							
法量	縦		87				
	横		104				
	織耳	あり	あり				
備考							

資料番号	-04-010-01	-04-014-01	-04-026-05	-04-027-02	-04-030-05	
調査年月日	2005/1/11	2005/1/11	2005/1/11	2005/1/11	2004/12/14	
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	
名称	捺染 標本	捺染 標本	捺染 標本	捺染 標本	捺染 標本	
糸	素材	比較的薄地	極薄地 生地幅 155cm	撚りの掛かった経糸1本と2本緯	平織り	
	タテ	絹	絹	絹	絹	
	又キ	絹	絹	絹	又キ 絹	又キ 絹
色	地色	白防染に淡色のグリーン地色	薄茶地色に35cm幅の模様 10色柄	クリーム地色 黒色点状幾何模様	丸い部分だけが捺染	2色の捺染
	染料・顔料					
	タテ					
	又キ	カーキ一色			カーキ一色	
加工技法	織技法	薄地の朱子織物	薄地の5mm間22本の地に朱子地で縫い取りしており、裏の浮き糸はカットされている。	絹の平織り	上記のような生地に細かい縫い取りが入っており、捺染部分には縫い取りがないのが特徴である。	平織り
	染技法	地染めに抜染を考えられる。	捺染によるもので今なら着色抜染であるが当時の状況はわからない。		型染め	不明 おそらくローラー捺染
	その他					
文様	5.5mmの間隔で格子状に1mmの白点、一部で大小6個の円	花柄	幾何模様柄	花を中心とした幾何模様柄	幾何柄	
形状	裂地	裂地	裂地	裂地	裂地	
用途	壁紙、その他	壁紙、その他	壁紙、その他	壁紙、その他	壁紙、	
特記事項						
調査所見						
製作地						
製作年						
織名称						
法量	縦					
	横					
	織耳					
備考						